高教組は3月30日、

新

開

最 催

初

た環境が、

だ

にれかの

働き

のとして受けとってい

は不安があ

県

分かった。また、同じ職かけの結果だったことが

同じ職

日

頃会うこ

方 場

の

生き生きとした姿を

の女性の組合員の先生

見て、

自分もそうなりた

毎年恒例の集合写真

ったこと ようにな 金が出る 1分が当 聞き、



の後、育休の時に、組合思って入らなかった。そ 杯で、 の先生から育休中に給付 しくなってしまいそうと その頃は仕事が手一 組合に入ったら苦

長す めて分会 年度は · 頑る 張の 初

らっているのではないか。 いる仲間として感じても

良くするために頑 行っていない が、 張って 学校を

考になったこと」「取り入 れたいと思ったこと」と 出された記録用紙で、「参 たが、会議の終了後に提 された内容を発表しま その後、 て書か . 各班ごとに出

いた内容

全県分会長&青年部合同会議

呼びかけられて

いた

として、 で開催 がありました。部からの提起、質疑応答らの特別報告と本部執行 ました。 役員及び青年部の合同会 会議では、 を、 特別報告 全県の分会長と支部及のスタートに向け へのスター 諫早市の高城会館 Ļ 専門部や分会か 35人が参加し まず全体会 部 が参加して、内から10人 って成功にこぎつけた できた。本部の助けもあ とができない人とも交流 ったが、 は

そして、 が、この集会が実現でき たのは本当に大きな一歩 験対策学習会に企画 だった。 ける土壌をつくりた んどん活動に関わってい のレクを実施したい。 加したり、 新年度は、 若い組合員がど 青年部とし 教員採用試 から なった。 の中で組合に入ることに

かなり前から組合加入小川さん(長工全) 行っている。 査中に昼休みの食 て食べながら、 な話をしている。そこに 施した。また、 テーキハウスで豪華に実 しているが、18 入があると必ず歓 島 商では、 弁当を注文し 学校の様々 各定期考 年度はス 合員の 歌迎会を 事会を 分かれ 出す て、 思うことや、 ョップでは、

動

では、 0)

12月に中四九ブ

青年部の活

学習交流集会を長崎

18年度の支

(青年部)

も参加して 加者が、それぞれの職場分かれて行いました。参 されました。 ぱいまで様々な意見が出 業は賑やかで、 なアイデアを出し合う作 等をふまえて、いろいろ の状況や自 分自身の経験 時間い

す。

〇採用

試

験受験者に対

で

参

加者の感想より

て、

模擬授業や模擬面

合に入るという所までは

もらっている。 は未組合員にも参

○全教共済の詳し 等の詳しい内容を学)給与明細の見方や休 とを学ぶ会を行う。 や民間の 会を行う。 生命保険 い内

を祝う会を行う。 試験前の激励会や合格接をしてアドバイスし、 激励会や合格 のこ 容

ので、 「たくさんの人と話をする めて確認することができ や組合が必要なことを改 です では1人だけ 楽になりました」 ながっているな』と感じ、 をかかえているな』『つ ことで『みんな同じ悩み 職場にいると、 が、できそうなこと 心 細いことも多 の組合員 職員室







## 年度初日 任 訮 で宣 伝活

# の 4 月 1

執行部4人の合同チー日、青年部4人と本部 ターで行われた初任 大村市の教育セ を対象に、高教組や全研に参加した新採用者 教共済を紹介する資 を配付しました。

## 年部と 本部: 執行 部が 動

## まずは分会の団結を固め みんなの力で「現勢回復」を

知恵を出し合い

長崎高教組執行委員長

全県分会長&青年部合同会議

発行 〒850-0013 長崎中川2丁目2番5号

長崎県高等学校教職員組合

FAX

編集責任者 購 読 料

(095)-827-5882 (095)-826-2976

合員は組合費に含む

メールアドレス naga-kks@fsinet.

馬揚 隆

ワークショップ等で

2019年度が始まりました。組合員の皆さま、 新年度に向けて授業や自らの役割に対する準備 はできていますでしょうか?

分会としても、新たなメン を迎え、新鮮 な気持ちで動き出していることでしょう。 まず は職場集会を開催して、分会員の顔ぶれを確認

ていただきたいと思います。その上で、分会内の役割分 ください。みんなで仕事を分けあうこ と 人の負担は軽くなります。新学期のバタバタが落ちつ 歓(送)迎会を開催して分会員同士の親睦を深め 高教組本部が提案している最大2000円の補助を 大いに利用してください。事細かに述べましたが、 しての活動は、組合員がいてこそ、分会の存在があって そだからです。組合員の減少にともなって、分会の活動、 支部の活動ひいては本部の活動が停滞がちになっています。 多忙化がこれに拍車をかけますが、仕事や時間を分けあう で、組合活動に割ける時間も生まれてきます。 これを可能にする分会員の団結なのです。 忙しい さなかとは思いますが、4月の早い時期に分会の団結をし っかり確認していただいて、支部・本部の活動への協力体

の課題となるのは組織拡大です。 2019年度も第 そのための様々な提案をしますが、組合員の皆さまが動い ださらなければ、拡大はかないません。 課題について顔をつきあわせて解決していくこ 員の信頼を勝ち取り、組合加入の声かけをする が実現していくものと考えます。 そのためにも、 足場とな る分会を固め、協力していくことが大切です。今年度は、 崎高教組の新たな『組織建設3か年計画』」 を提案し していただこうと思っています。その議論にあわせながら、 青年部の若い力も借りて、「現勢回復」という目標を達成で きる2019年度にしたいと思います。大変な目標ではありま すが、頑張りましょう。

昨年度退職された組合員の方から「多くの方に支えても した」「ここまでやってこれたのは、まちがいなく組 ております」という手紙をいただき



うした思いに応えるためにも、 も組合を維持していかなければなりません。 私自身も組織拡大に努力いたしますので、 協力をよろしくお願いします。

## 全体会の後のワー クショップ

多くの

方々とのふれあい

いと感じた。このように、



各自で考えた内容を出し合う

班ごとの発表

ムで、

制を作っていただきたいと思います。

非常勤講師 (時間講師)

学校図書館非常勤職員

○賃金(報酬) について

特別支援教育支援員

《会計年度任用職員となる対象の職種》

※外国語指導助手(ALT)も対象ですが、労働条件は全国共通

※他にも特定の学校に勤務する少人数の職種があります

《現時点で示されている県教委の主な回答》

類似する職(行政職・現業職等)の正規職員の給料

表の1級1号給を基礎に経験等を考慮して定める額

(上限あり)。また、期末手当も支給する

【上限の場合の年収と現行の年収の比較】

業務補助職員…約5万4千円(3.9%)増

事務現業嘱託職員…約61万円(28.4%)減

学校図書館非常勤職員…約6万7千円(7.7%)増 キャリアサポートスタッフ…約18万6千円(8.6%)減 特別支援教育支援員…約8万3千円(7.7%)增 (注)非常勤講師・スクールカウンセラー

※年収が減額になる職で、今年度(19年度)任用さ れている人が、20年度も同じ職に任用された場

1年ごとの任用。20年度は公募で採用し、勤務実 績に基づく能力の実証(人事評価や面談等)により、

(6年目の公募に応募することも可能)

価や面談等の実施によっ

4回までくり返し任

ます

こうした前

進 面 していたものを、人事評 では「毎年公募が原則」と

回答があり、第1回交渉

の任用についての 回交渉では、

3

2

4回を上限として再度の任用を行うことができる。 (注)最初の提案では、「毎年公募」としていたが、 公募なしで5年目まで任用ができるように改善

合は、現行の年収額を5年間保障する。

○任用期間及び採用のしかたについて

なって

いる現行制度を継

これは、多くの職種で4

条件の交渉が残っていま セラー等の具体的な勤務 勤講師やスクールカウン が残っていますし、

年度は公募による採用) にすると回答しました(20 用することができるよう

回まで更新できるように

制度」では、

過去の任用

組の要求を反映したも

続することを求めた高教

としていますので、

会で条例案を上程したい

、 県教委は6月の県議

くともそこまでは、

今後

の伴奏で合 主賓のウクレレ

(佐世保支部)

の交渉を重ねる予定

ーシャルワーカー等、時間給を基礎にし いる職については、案が提示されていなり

農場補助員…約13万円(7.8%)減

学校司書…約18万6千円(8.6%)減

事務現業嘱託職員

-トスタッフ

スクールカウンセラ

学校司書

キャリアサポ・

農場補助職員

-ルソーシャルワーカー

## いている様々な非常勤職で、現在、学校現場で働 員(具体的な職種は別掲) しい雇用形態に移行す 年度任用職員」という 地方公務員法等の改正 2020年度から「会 課題は残しながらも 公募なしでの任用を4回まで認め 第 1 施しました。 3回交渉を3月 2回交渉を2月13日、 についての県教委交渉第 回交渉(昨年8月) 26日に実 現行の年収を5年間保障

第

れば、必要な人材が確保

るとともに、賃金が下 仕事ができないと主張す 会計年度任用職員制度につい

ての県教委交渉

第3回交渉(3/26)で 県教委の回答を受け取る鍛治委員長

点がありました。 定がなければ期待される 実態を示して、 常勤職員の具体的な勤務 まることなど重大な問題 そのため高教組は、 雇用の安

の不安定性がいっそう高 を原則としており、雇用 ク等で広く公募すること 募なしの任用」があり得る ことを認めていることな や、国のマニュアルでも「公 に、県教委折衝で、これま での専門部交渉の 任用職員制度」にかかわる 交渉等の場でも「会計年度 は、確定交渉や現業賃金 題をとりあげるととも 到達点

現行の年収を5年目まで 度も任用された場合は、 教委は、今年度任用して きな懸念があります。県 いる人が、 は保障するとしています 確保できるのかという大 引き続き来年

とになりました。

## の年 後の人材確保に懸念

なるかが示されました が、現行と比較してどう 末手当まで含めた年収上限の月額が示され、期 ごとに適用する給料表と 第2回交渉では、 職種

(別掲)。 そもそも現行の金額が少 もいくつかありますが、(別掲)。増額になる職種

徴

的な点としては、

充で2校に加配

管理職登用での教頭の

ることになっています。

い制度での雇用条件

昨

8月の第1回交渉

からの経過

ことがないようにするこ

とを強く求めていました。

現行の労働条件を下回る

ことを示し、少なくとも できなくなる恐れがある

どの職種で賃下げになる

をなかなか実施しません

でした。そのため高教組

中」として、2回目の交渉

は「詳しい提案内容を検討

この交渉以降、県教委

賃金(報酬)がほとん

で示された新制度の概要

ことや、

毎年ハローワー

あります。減額になる職 なかったことの反映でも

職種もあり、これで人が 種では、約61万円も減る 任用期間については

新たな回答が出されるこ た。こうした議論を受け て、今回の2回の交渉で、

今

^年度の県立学校の人事異動総数は前年より26人増の753人

どを確認させてきまし

定の前

# ・収保障が5年ではそ

県立学校(高校・特

別支援

です。

今年

・度の人事異動での

(学校間の異動は71人、県前年度より26人多い75人と学校)関係の異動総数は、 した。 教委等への交流は43人)で 高校での通級指導の

組は、現在でも人材確保 高校での通級指導拡充の い賃金になります。 し、5年後には全員が低 人) には適用されません (今年度任用されていない 新たに任用される人 

とを強く求めました。 の金額そのものを上げるこ 員の状況等を示し、上限 に苦労している農場補助

高教 実施が必要とされていま から、 なったという点では、現 こともできます。ただし、 て、 現行の「更新」とは違っ 行より改善されたという 任用されることが可能に 人事評価や面談等の 6年以上連続して

年休を繰り越すことがで る人が、来年度会計年度 職員として任用されてい きることも確認してい 合、年度末に残っている 任用職員に任用された場 今年度に非常勤

現状より改善の点も

## 給与上限の問題 はあ 非常 ŋ

この日引っ越した仲間(右上) ŧ 写真で参加(壱岐支部)



みんな ご機嫌な笑顔 (大村支部)



談笑(壱岐支部) 主賓を囲んでの

# 支部の退職者慰労会より

しています。

## ずつ加配されていること 開始される見込みです。 相談などを経て対象の生 は、これから保護者との ・中五島)に教諭が1人 徒を確定し、今年度中に 両校での通級指導 2校(島原翔 中10人)。 再 ら1人)と、相変わらは5人(他は部主事か ず、県教委からに偏っ 任用の辞退は4人 人

前年の96人からわずか 新職員の合計で204人と 護教諭・実習教員・事 係について県教委は、 用を希望した人との関 とを通知したが、希望 員について任用するこ 2月の時点で希望者全 に増えています。再任 再任用

応募することができます

含む)からで、教諭から 教委(教育センター等を れた18人のうち13人が県 任用では、新たに任用さ

地区勤務を満了してい 多いので、再度第四 います る可能性が高いとして 年度についてはなかっ といけない人が出てく 勤務が終了になる人が たと県教委は説明して は当面ないことを確 年度は商業で第四地区 異動になった例 区に行ってもらわない います。県教委は、 た人が再度第四 商業の教諭で、 は、今 |地区に 来 認 地

ます。 ことを明らかにして 3人)の辞退があった ていた等の (新規で1人、 た地 域や校種と違 理 生由で4 更新で

## ふれあい 組合は たかめあし であい